

豊岡を応援してください コウノトリ豊岡寄付金(ふるさと納税)

「ふるさと納税」とは、ふるさと(応援したいと思うまち)への寄付のことで、個人が2千円を超える寄付を行ったとき、所得税と住民税から一定の控除を受けられる制度です。

市では、「コウノトリ豊岡寄付金」と名称を定め、コウノトリ野生復帰を核とした「人と自然が共生するまちづくり」への支援をはじめ、さまざまな取組みへの応援をお願いします、多くの皆さんからの寄付を募っています。

《問合せ》政策調整課政策調整係 ☎21-9022



平成24年度 寄付金受入実績

平成24年度の寄付金の受入実績は、次のとおりです。
◇総件数：60件 ◇寄付金総額：4,749,748円

〈住所地別受入実績〉

寄付者住所区分	件数	金額
豊岡市内	17件	61,000円
兵庫県内(市内除く)	10件	162,000円
近畿地方(県内・市内除く)	13件	2,310,498円
関東	18件	2,196,250円
東海	1件	10,000円
九州	1件	10,000円
計	60件	4,749,748円

〈使途別受入実績〉

使 途	件数	金額
豊岡市コウノトリ基金	34件	772,339円
まちの活性化の取組み	5件	2,245,000円
医療・介護の取組み	1件	10,000円
学校教育の取組み	14件	1,525,000円
交通対策の取組み	2件	12,409円
文化振興の取組み	4件	185,000円
計	60件	4,749,748円

〈月別受入実績〉

月	件数	金額
4	3件	511,000円
5	6件	36,000円
6	10件	279,000円
7	4件	71,000円
8	6件	331,455円
9	3件	1,013,000円
10	2件	3,975円
11	4件	1,015,904円
12	11件	1,418,154円
1	2件	3,195円
2	2件	22,000円
3	7件	45,065円
計	60件	4,749,748円

平成25年度 コウノトリ豊岡寄付金 の主な活用方法

平成24年1月11日から平成24年12月28日の間に寄付していただいたものを、平成25年度当初予算の中でさまざまな事業に財源として充当し、活用することとしています。

内訳は、寄付者の活用希望に応じて次のとおり予定しています。

【 】内は充当額(寄付金配分額)

豊岡市コウノトリ基金

●コウノトリ野生復帰普及啓発【10千円】

NPOと連携した環境学習の充実を図ります。

●コウノトリ生息地保全対策【507千円】

- ・ビオトープ水田の設置管理を行います。
- ・大規模湿地の維持管理に関する技術研究を進めます。
- ・コウノトリの生息地を確立するための調査を実施します。

●ハチゴロウの戸島湿地管理費【77千円】

円山川下流域におけるコウノトリ生息の拠点であるハチゴロウの戸島湿地の管理費として活用します。

●生物多様性保全【30千円】

小さな市民活動支援助成事業で、地域の生物多様性保全に目を向けた市民活動を応援します。

●学校給食用食材費【172千円】

週5日の米飯給食のうち、2回をコウノトリ育むお米とし、環境教育の推進と地産地消による地元農業の育成を図るとともに、安全・安心な給食を提供します。

まちの活性化の取組み

●情報戦略推進事業費【35千円】

本市の特徴的な取組みを国内外に発信することを戦略的に進め、さまざまな分野での交流人口の拡大を図ります。

●林道管理費【1,000千円】

神鍋地域の林道補修を行うなど、林道の適切な管理を通じ、林業生産基盤の安定と生産活動の活

性を図ります。

●生涯スポーツ振興事業費【1,200千円】

日本を代表する選手や指導者に接し、子どもたちの体力・技術の向上と感動や憧れ、夢を育みます。

学校教育の取組み

●学校振興事業費【2,500千円】

- ・自然学校用シュラフ・かばんなどのセット、修学旅行用かばん、制服などを学校に常備して貸し出します。
- ・竹野地域の認定こども園および小中学校に教材備品を整備します。

●夢への挑戦応援事業費【73千円】

宇宙教育など子どもたちが夢に向かって挑戦し続ける心を育てる取組みを展開します。

文化振興の取組み

●東井義雄の心を伝える推進事業費【50千円】

自分を大切にする気持ちを育て、いのちの尊さなどに気付くいのちの教育推進事業を実施します。

●日本・モンゴル民族博物館事業費【55千円】

企画展を開催するとともに、体験教室や民族音楽コンサートを開催します。

●文化振興費【100千円】

市が所蔵している作品を公開することにより、郷土の芸術に親しむ機会をつくり出します。

その他の取組み

●災害対策事業費【10千円】

●雪害対策事業費【14千円】



毎月第2水曜日は豊岡ノーマイカーデー!

第8回は5月8日(水)

【3月の結果】

- ・参加事業者数：15団体 ・個人参加の市民：3人 ・参加総数：170人
 - ・二酸化炭素(CO₂)の削減量：約400kg
 - ・マイカーを自粛した距離：1,700km(豊岡-東京間1.3往復の距離)
- ※CO₂排出削減効果は、〔燃料節減量(ℓ)×ガソリンCO₂排出係数(2.32kg-CO₂/ℓ)〕と仮定しています。
- ※燃料節減量は、前提条件をガソリン、燃費10km/ℓと仮定しています。
- ※自粛した距離は1人10kmと仮定しています。

たまにはバスや電車もええもんじゃ!



◆第2期「豊岡ノーマイカーデー」をスタートしています(9月まで)。事業所の方も個人の方も、ぜひ取り組んでください。

- ・事業所で参加 → 企業エコポイント2,500ポイント + 参加者に市民エコポイント1ポイント付与
- ・個人で参加 → 市民エコポイント1ポイント付与

《登録・報告・問合せ》都市整備課交通政策係 ☎23-1712 FAX22-1839

メールアドレス toshi@city.toyooka.lg.jp

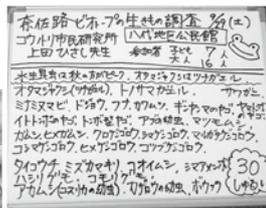
「出張！田んぼの学校」

皆さんと一緒に
生きもの調査をします!

地域の行事やPTA活動などで、自分たちの身近な自然や生きものを知りたいと思っている方々に朗報!

「やってみみたいけど、どうしたらいい?」と思ったとき、「出張!田んぼの学校」を活用しませんか?

市内の自然や生きものに詳しい方々を講師として派遣し、皆さんと一緒に生きもの調査や観察会を行います。田んぼや川、水路やため池など、フイー



ビオトープでの生きもの調査

ルドはたくさんあります。開催を希望する場合は、コウノトリ共生課に相談してください。

※豊岡エコポイント対象事業

小さな自然再生活動に 対して支援を行います

地域の自然や生きもののため「小さな自然再生」に取り組み市民の皆さんの活動を支援します。

小さな自然再生の積み重ねこそが、コウノトリをはじめ、生きものが暮らす豊岡をつくる大きな力になります。



- ① 助成対象活動 市民団体・グループなどが行い、次のいずれかに該当するもの
 - ① 地域の生物多様性を保全するための、小さな自然再生作業(例・ビオトープづくり、繁茂する外来雑草の除去など)
 - ② 地域の生物多様性を知るための野鳥観察や生きもの調査
 - ③ コウノトリ野生復帰や生物

多様性をテーマとした自然

環境体験学習活動

▽助成対象者 次の要件を満たす市民団体・グループなど

① 豊岡市内に活動拠点を有し、主に市内で活動する

② 宗教的、政治的な活動や選挙運動、営利を目的とせず、公共の福祉を目的とした自主的な活動を行う

③ 構成員が3人以上

▽助成金額 1件当たり10万円以内(使途は、謝金、役員費、通信運搬費、消耗品費など)

※予算の範囲内。助成額は1万円単位(1万円未満の端数は切捨て)

▽申込期間 4月26日(金)～平成26年3月7日(金)

▽助成対象活動期間 4月4日(木)～平成26年3月31日(月)

▽その他 市指定の申請書および団体調書に記入の上、申込み(申請書および団体調書、詳しい資料はコウノトリ共生課で配布(市ホームページ)にも掲載)

《問合せ》コウノトリ共生課

☎21-9017